

施工説明書
樹脂製軒天換気材

FV-N0408P

この度は、本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

正しく据え付けていただくために、また製品の性能・品質・安全性を確保するために、この施工説明書をよくお読みいただき施工してください。

安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

●表示内容と記号の意味は、次のようになっています。

⚠ 注意



この記号は、禁止の行為を示しています。



この記号は、必ず実行していただく「指示」内容を示しています。



本製品に不必要な打撃を加えないでください。

火気に近づけないでください。本製品が変形する恐れがあります。

本製品の洗浄は中性洗剤で行い、シンナー、ベンジンなどの有機溶剤やクレンザーの使用は絶対に避けてください。

本製品の分解・改造などは行わないでください。

本製品を軒天以外の場所へ使用しないでください。

本製品を野縁受けなどの下地材として使用しないでください。

保管についてのお願い

本製品の保管は、雨雪などのかからない屋内で平積みにて行ってください。

炎天下及び高温状態、並びに載荷重での保管は避けてください。また、立て置きでの保管は小口を傷めたり、ソリや変形の原因になる恐れがあります。

施工についてのお願い



建築基準法並びに関係規則規定等に適合しているかご確認の上、ご使用ください。

防水紙を桁の上端まで確実に施工するなど、躯体側やその他水掛かりに注意が必要な部分には防水措置を確実に行ってください。

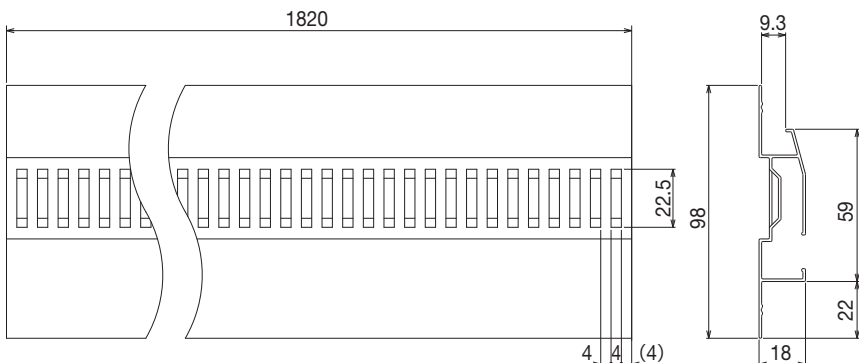
本製品の端部を留め(45°)加工されると、換気孔がかかる恐れがありますのでご注意ください。

本製品を釘打ち機で留め付けしないでください。割れる可能性があります。釘を打つ場合は、手打ちで留め付けてください。

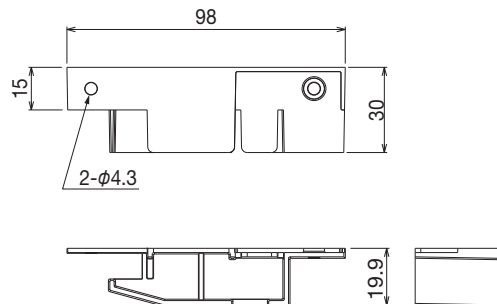
勾配軒天(寄棟)および水平軒天の切妻屋根での連続使用は、直線単位の納まりになります。別売のエンドキャップを端部に差し込んで、取り付け下さい。

製品の特性上、樹脂の一部(換気孔など)に白い模様が発生しておりますが、性能上問題はございませんので、予めご了承ください。

■本体 FV-N0408P



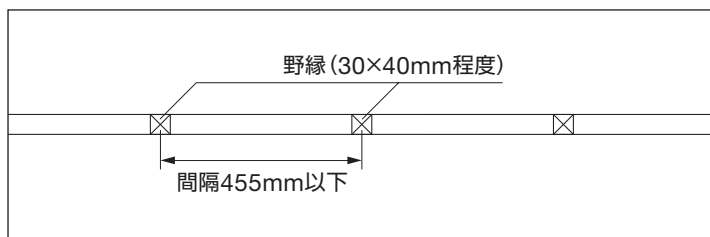
■エンドキャップ FV-N0408PEC



施工手順 (軒先部)

1 下地の確認

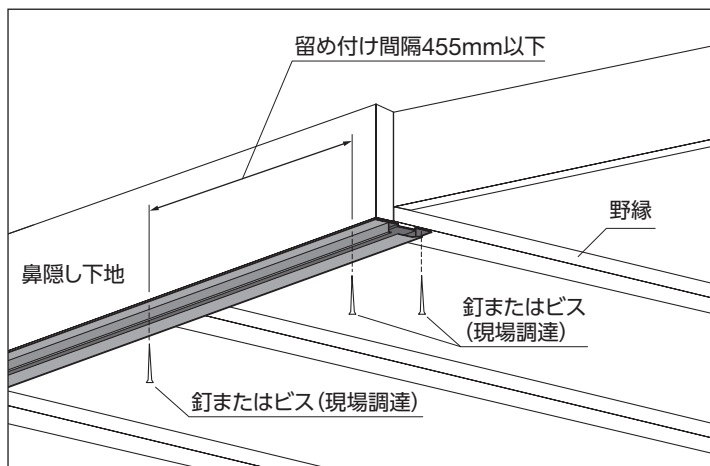
- 野縁(下地)には30×40mm程度の木材を使用し、取り付けは、釘またはビス(現場調達)を用いて455mm以下の間隔でガイドラインを目安に留め付けます。
- 野縁(下地)が、十分乾燥しているか、しっかりと固定されているか、材が割れていないか、ご確認ください。



2 軒天換気材と役物の取り付け

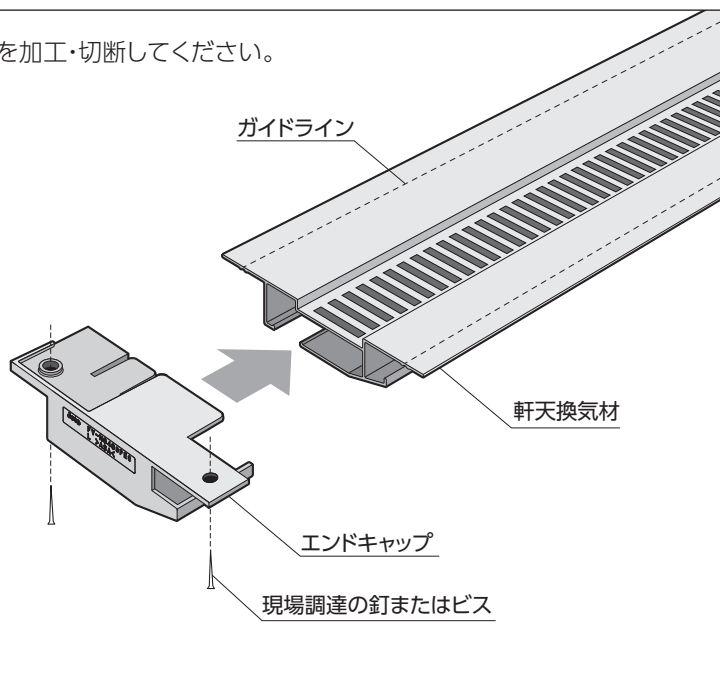
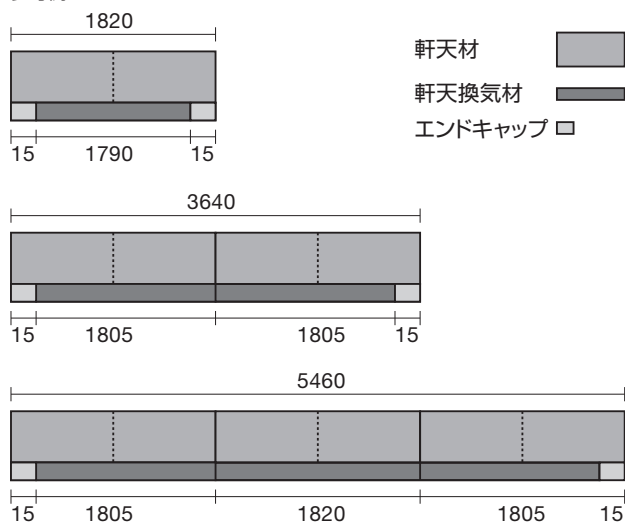
※本体と役物を取り付けた後に軒天材を取り付ける手順となりますのでご注意ください。

- ①下図を参考に、エンドキャップ寸法を加味して軒天換気材、軒天材を加工・切断し、本体に差し込んでください。
 - ②本体を野縁に釘またはビス(現場調達)を用いて455mm以下の間隔で留め付けてください。
- 本体同士のジョイントは突き付けとなります。



※エンドキャップ寸法15mm/コを加味して軒天材、軒天換気材を加工・切断してください。

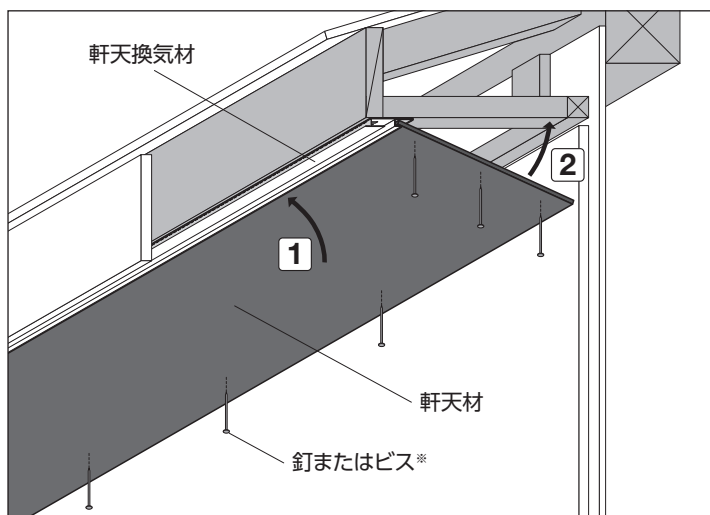
参考例



3 軒天材の取り付け

軒天換気材を取り付けた後、市販の軒天材を軒天換気材の見切部分に差し込み、釘またはビス(現場調達)を用いて留め付けます。

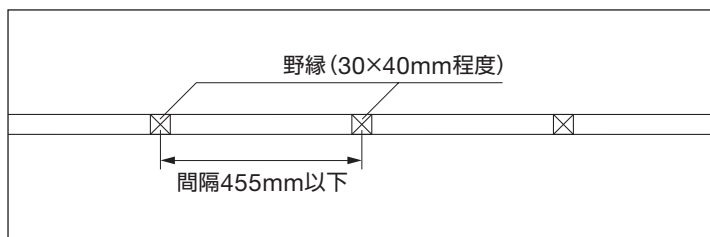
※軒天材の施工につきましては各メーカーの施工要領をご確認ください。



施工手順 (壁際部)

1 下地の確認

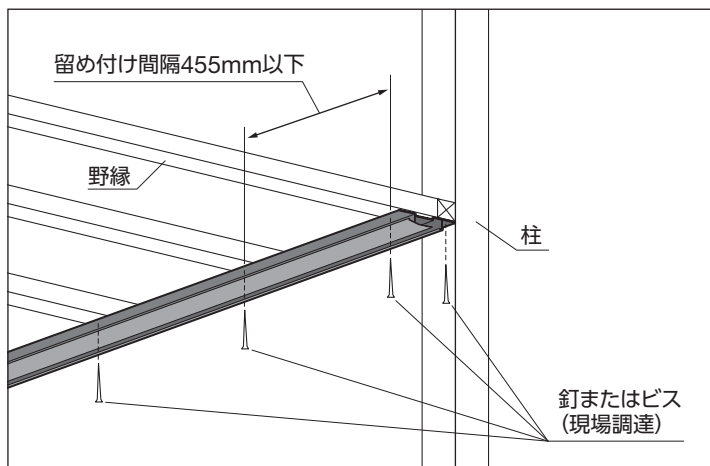
- 野縁(下地)には30×40mm程度の木材を使用し、取り付けは、釘またはビス(現場調達)を用いて455mm以下の間隔でガイドラインを目安に留め付けます。
- 野縁(下地)が、十分乾燥しているか、しっかりと固定されているか、材が割れていないか、ご確認ください。



2 軒天換気材と役物の取り付け

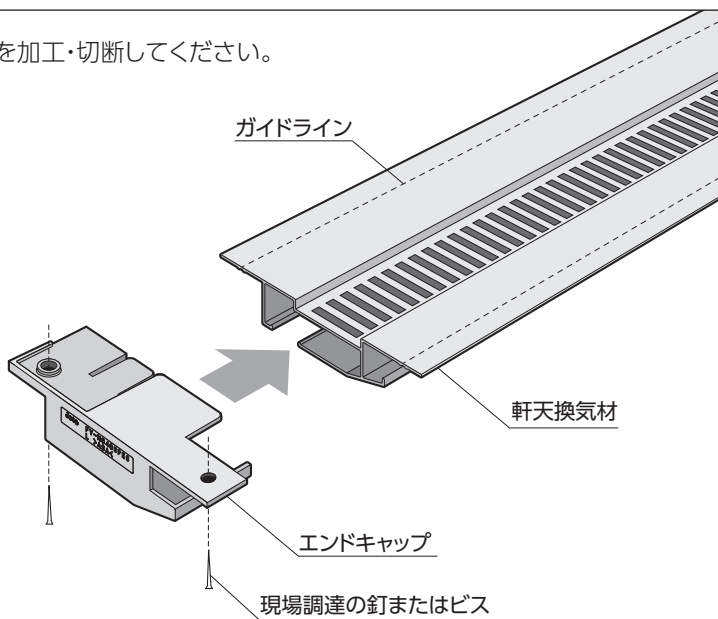
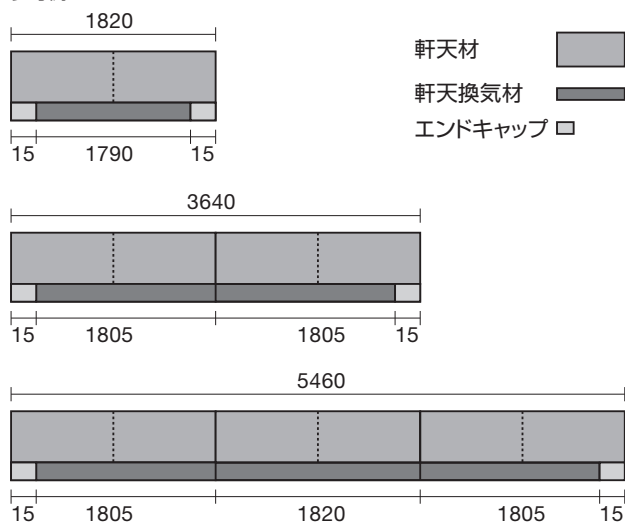
※本体と役物を取り付けた後に軒天材を取り付ける手順となりますのでご注意ください。

- ①下図を参考に、エンドキャップ寸法を加味して軒天換気材、軒天材を加工・切断し、本体に差し込んでください。
 - ②本体を野縁に釘またはビス(現場調達)を用いて455mm以下の間隔で留め付けてください。
- 本体同士のジョイントは突き付けとなります。

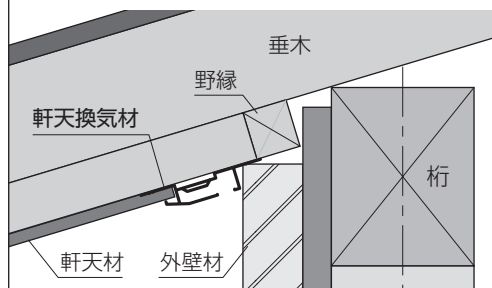


※エンドキャップ寸法15mm/コを加味して軒天材、軒天換気材を加工・切断してください。

参考例



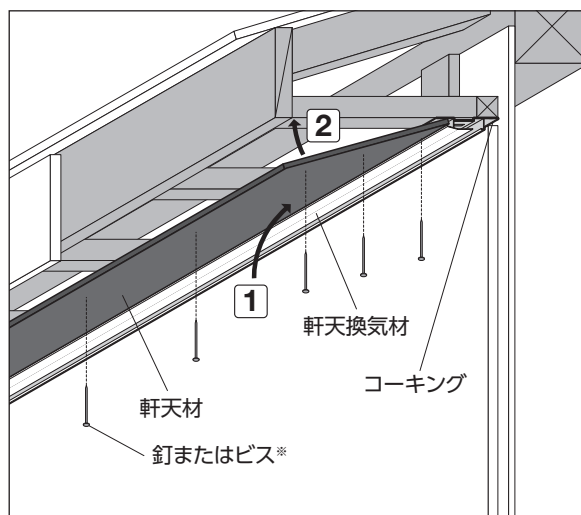
壁際に使用する場合、外装材の仕上げ厚さを加味して取り付けして下さい。特に勾配軒天の場合は、外壁を施工する際に製品のつば部分に外壁が納まるように本体を逃がして取り付けてください。



3 軒天材の取り付け

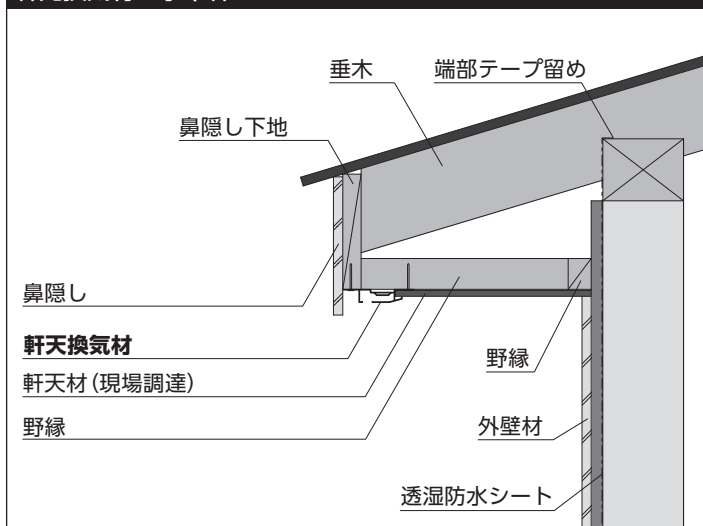
軒天換気材を取り付けた後、市販の軒天材を軒天換気材の見切部分に差し込み、釘またはビス(現場調達)を用いて留め付けます。本製品と外壁材の隙間は必ずコーキング処理を施してください。

※軒天材の施工につきましては各メーカーの施工要領をご確認ください。

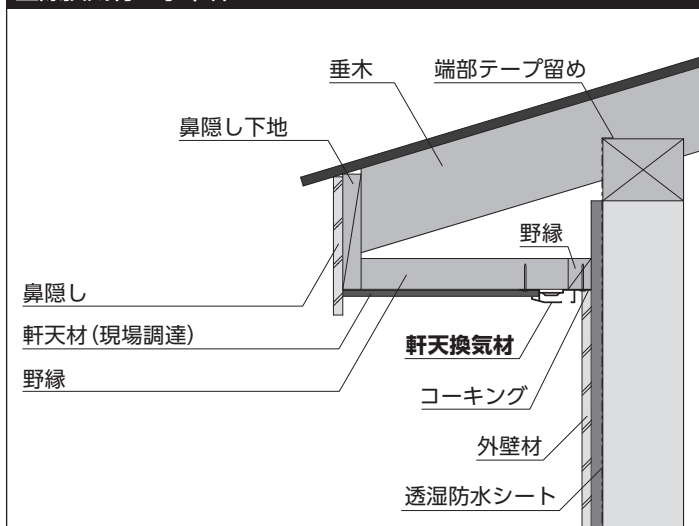


参考納まり図

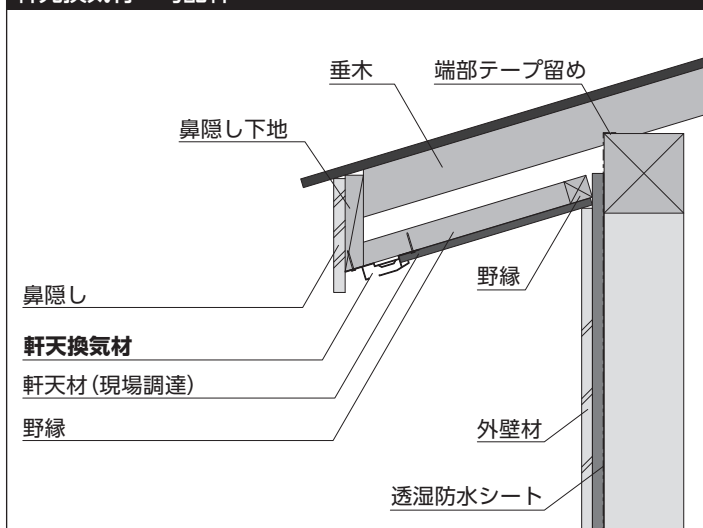
軒先換気材・水平軒



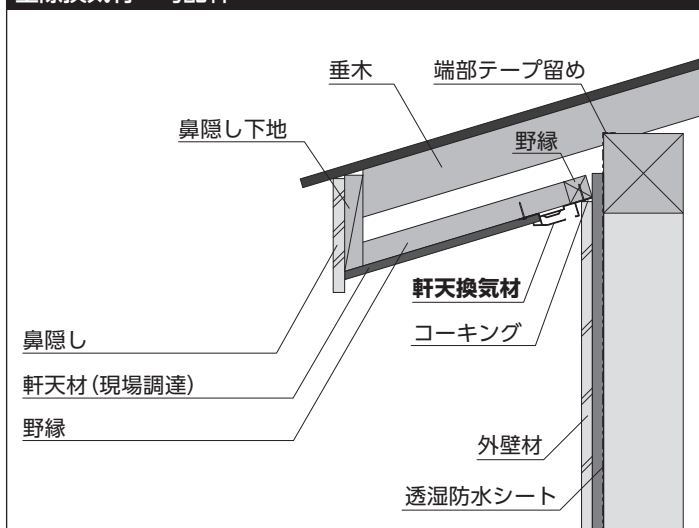
壁際換気材・水平軒



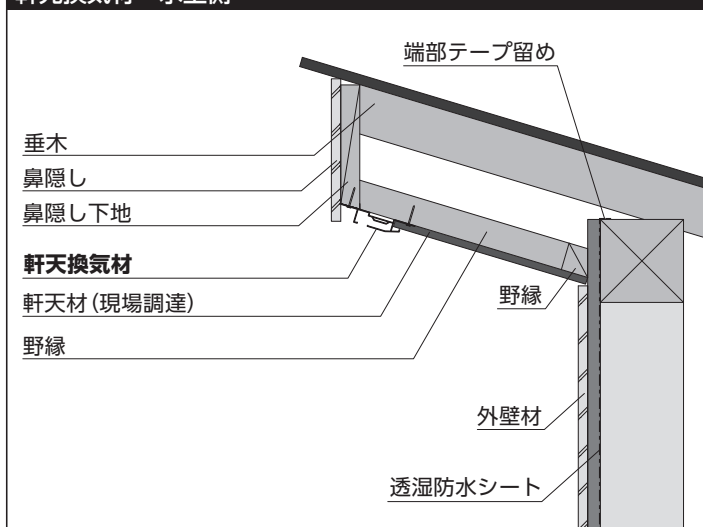
軒先換気材・勾配軒



壁際換気材・勾配軒



軒先換気材・水上側



●使用推奨部位

	水 下	妻 側	水 上
軒 先	○	○	○
壁 際	○		

●製品仕様

品 名	樹脂製軒天換気材	材 質	PVC
品 番	FV-N0408P	梱 包	20本/ケース
長 さ	1,820mm	有効換気孔面積	102cm ² /m

●役物(別売品)

品 名	エンドキャップ		
品 番	FV-N0408PEC		
材 質	ASA	梱 包	左右10セット/ケース

